

国マガ

56

KUNIMAGA

奈良山公園

巨大原っぱの公園。ただ広場を求めただけなら
子どもの国に行かずとも、ここで事足りる

奈良山公園は
大きな公園
ナンバーワン
だね

おススメは
丘の上にある
展望台！
とっても遠く
まで見渡せるん
ですよ

平成9年の開園当時
からある
井戸ポンプは、
子供たちに
珍しくて
大人気
広いだけ
じゃなく
古きよき
遊び道具も
取り入れ、
作りの
センスが
光る公園
だったんだね

子供たちに酷使されたポンプは
ものの数年で壊れ、皮肉にも
大昔から残っているポンプの
ように朽ち果てているんだ

コンセプトは
良かったん
だけ、耐久性
にまで配慮が
及ばなかった
いい例だね

目先の評価を
追いつけず
ちゃったね

うわあ...

秋ですがどうせすぐ冬になりますよ



行こう!
国マガの
あるお店

イタリアンに舌鼓

6月、奈良5丁目イタリアン
レストラン「nagakutsu」がオー
プンしました。こちらは本場イタ
リアで修行し、東京のお店で腕を
磨いた関根竜児さんが切り盛りす
るお店です。以前も飲食店だった
場所なので新しいお店になったこ
とに気づいていない方もいるかも
しれません。

ガラス張り開放感のある店内
では、優雅な気分が食事がいただ
けです。ランチで食べたパスタは
味はもちろん、お肉も野菜もゴロ
ゴロとふんだんに入っていて大満
足。ハツのソテーなどディナーメ
ニューも絶品でした。各種お酒も
取り揃えていて、中でもワインは
造り手のこだわりを飲める個性
な味わいのものを提供しています
ぜひ料理と合わせてご賞味あれ。

この店のもう一つの売りはか
き氷です。ふんわりときめ細やか

nagakutsu
ランチ 12:00 ~ 15:00 ディナー 18:00 ~ 21:30
定休日 月曜日
青葉区奈良 5-4-1 レーベンスラウム 101
045-482-7456
<http://nagakutsu.link/>

モス
バーガー

☆

三和

『nagakutsu』

で口当たりのいい氷に、手作りの
シロップをたっぷりかけた一品。
定番のいちごや抹茶から、和三盆
紅茶、ほうじ茶と色々な味があり
ます。あずきやミルクのトッピング
もオススメ！夏の終わりととも
に姿を消してしまうかき氷ですが、
こちらでは年中いつでも食べるこ
とができるのが嬉しいところ。こ
の町の名物になってくれることを
期待しちゃいます。



オオキ 長男
流行りのタピオカドリンクって、行列ができるような専門店のはコンビニとかで買える
ものより美味しいんですかね？

国民の悩み

相談員サリ志村

これはつらいです
ね、「ツッターン」っ
て思いつきりエン
ターキーとか押す人
かっこいいと思っ
ているでしょうか。こ
れがまた気になりだ
すとさらにイライラし
ますよね。解決策とし
ては、「自分も負けじと
「ツッターン」とや
り返すとか、でしょ
うか。

かね、や、けっきよ
一番効果があるのは、
正直に「もう少し静
かにしていただい
てほしいか」とお願
いすることです。こ
らがへりくだるのも
いやですが、僕も音
気になる方で耳栓を
しています。耳栓は耳
垢を奥へ奥へと押し
込みます。注意。完全
に蛇足の話でした。

仕事場ととな
りのおじさんのキー
ボードをたたく音が
うるさくて仕事に集
中できません。なん
とか止めて欲しいで
す（ことこ、47歳、
事務職）

お悩み相談募集!! 宛先: kunimaga920@gmail.com

国外 ART infomation



シンコペーション、世
紀の巨匠たちと現代
アート
展示場所
ホラ美術館
休館日
8月10日・12月1
日（会期中無休）
開館時間
9時~17時
料金
一般1800円

展示会にあわせて
制作された新作も!

現代アートとの新たな共鳴

モネやピカソなど近代の巨
匠たちの作品で知られる箱根・
ポーラ美術館、今回の展示会は
そうした絵画や彫刻と、現代作
家の作品との融合を目指すも
です。

展示会名の「シンコペーシ
ョン」とは、音楽においてリズム
を意図的にずらし、楽曲に表情
や緊張感を与える手法のこと。
モネの《睡蓮》と音楽を使った
インスタレーションなど、これ
までになかった対話を目
にすることが出来るかも。
芸術の秋、新しい発見をしに
少し遠出をしてみませんか？

ムラウチミレイ 美術館スタッフ

先日名古屋へ行ってきました。うなぎの未来を考えながらもひつまぶしを迷わず食べてしまふあたりが日本人です。



子どもの国周辺
イベントカレンダー

2019 OCT	10/5~6	大道芸に挑戦しよう	11/3~4	牧場まつり
	10/6	パフォーマンスショー	11/3	青葉区民まつり 2019
	10/12	認知症講演会	11/8	茶話会「奈良でちゃちゃ」
	10/12~14	子どもの国秋まつり	11/9~10	青葉区民音楽祭 2019
	10/16	おはなしのくに	11/21	あおばマルシェ
	10/22	和太鼓演奏	11/23~2	もみじの風車作り
	10/22	青空コンサート	11/25	もみじの風車作り
	10/25	エンディングノートの書き方		

● ...子どもの国 ■ ...青葉区役所・公会堂
■ ...奈良地区センター ■ ...フィアホール
▲ ...その他

町の情報提供: ナカタク

今年も多数の熱中症患者
を出して、暑い夏が過ぎて
いきましたね。ようやく人
間らしい生活ができる気候
になって、ひと安心してい
る方も多いのでは？

それでは、秋のこどもの
国周辺のイベントをピック
アップ。10月12日から14日
にかけては、こどもの国で
秋まつりを開催。園内で木
の実を探しながらスタンプ
を集める「自然スタンプピ
ンゴ」や、中央広場で竹馬
やフラフープ、けん玉など
が楽しめるイベントを実施。
お父さんの遊び上手ぶりを
発揮してください。さらに
9月より放送開始した『仮
面ライダーゼロワン』の
ショーも13日に開催されま
す。ショーのあとはベルト
をねだられそうですが、三
和こどもの国店の玩具コー

ナーって今でも健在なの
でしょうか？

11月3日は青葉区役所と
周辺施設で「青葉区民まつ
り」。「出店団体が決定し
ました」と区役所ホーム
ページに出ています。本
当に出店団体名が羅列され
たPDFが貼られているだ
けでした。出店の内容は当
日現場でのお楽しみ、とい
う心憎い演出でしょうね。

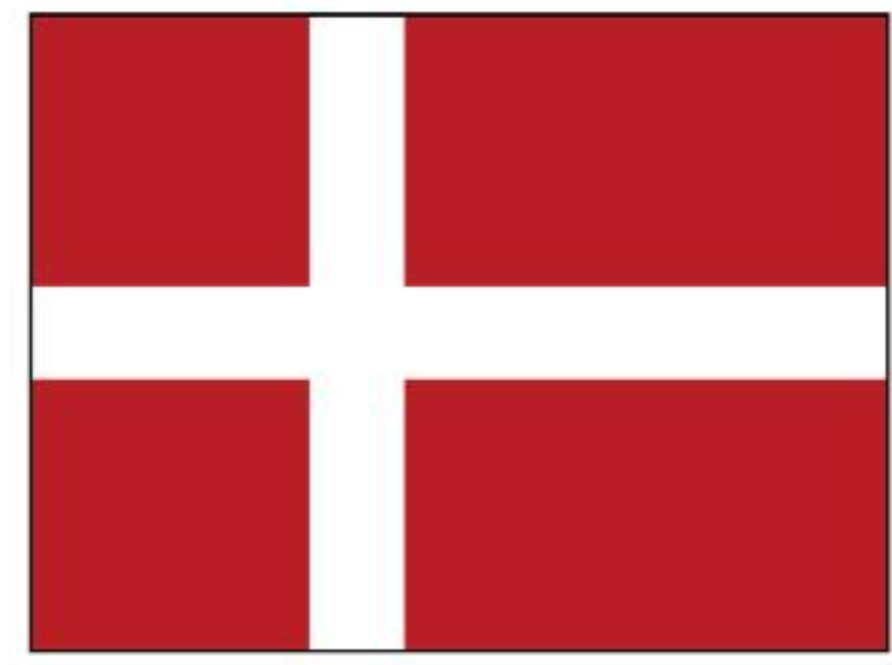
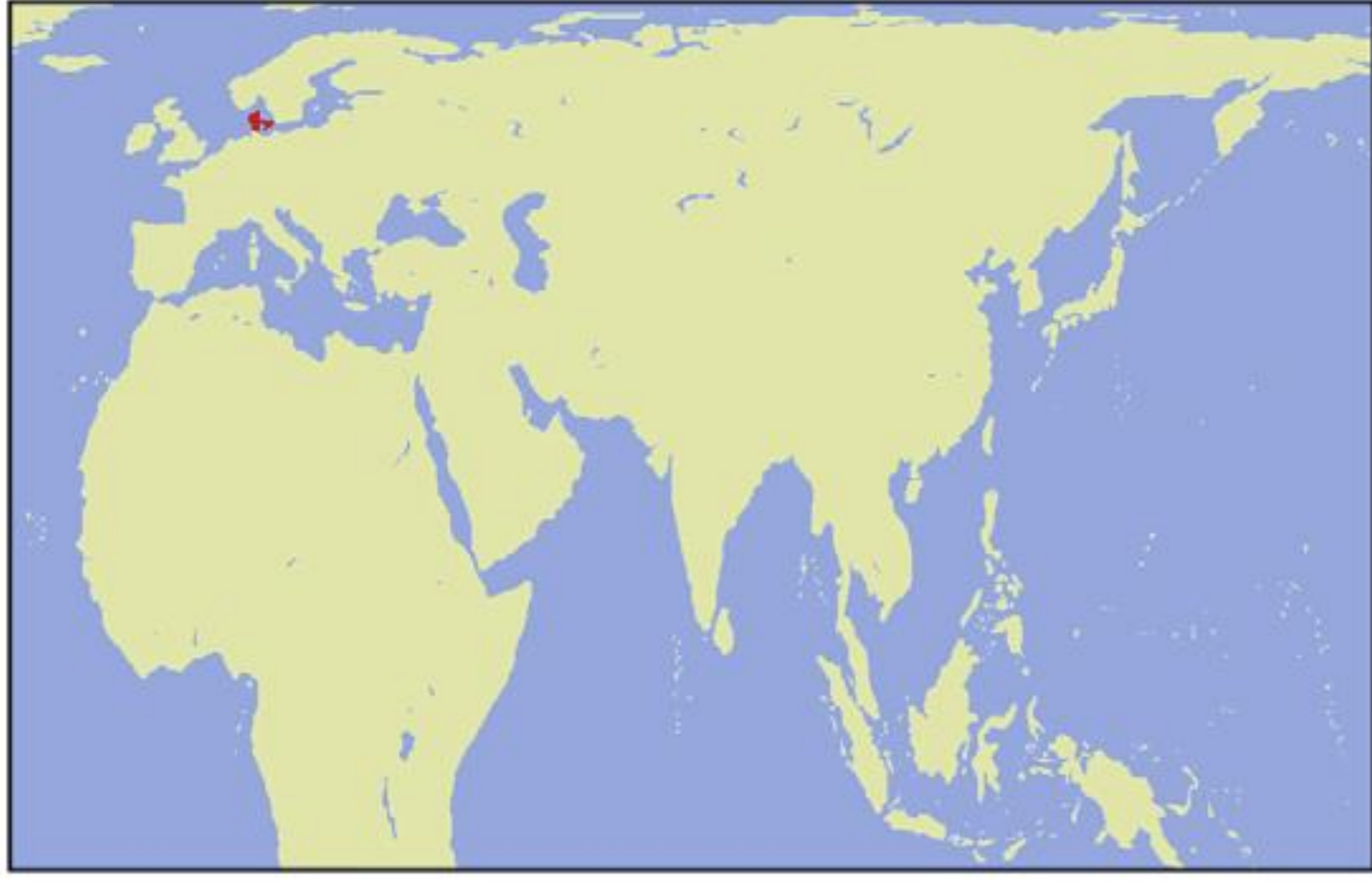
11月9日から10日は区民
音楽祭が青葉公会堂にて開
催。区民の音楽団体の演奏
に加え、音楽CDの交換会
も実施されます。もはや一
世代前のメディア感がある
CDですが、この機会に昔
ハマった声優のアルバムな
どを一挙放出してみても？

味覚と視覚で楽しめそう
な秋のこの街、素敵にお過
ごしく下さい！（安原）



加藤シュンスケ (表紙を描いた人) イラストレーター
レーシック手術を受けました。両目1.5です。何の違和感もありません。ほこりがよく見えるので掃除の回数が増えました。

国しりとり



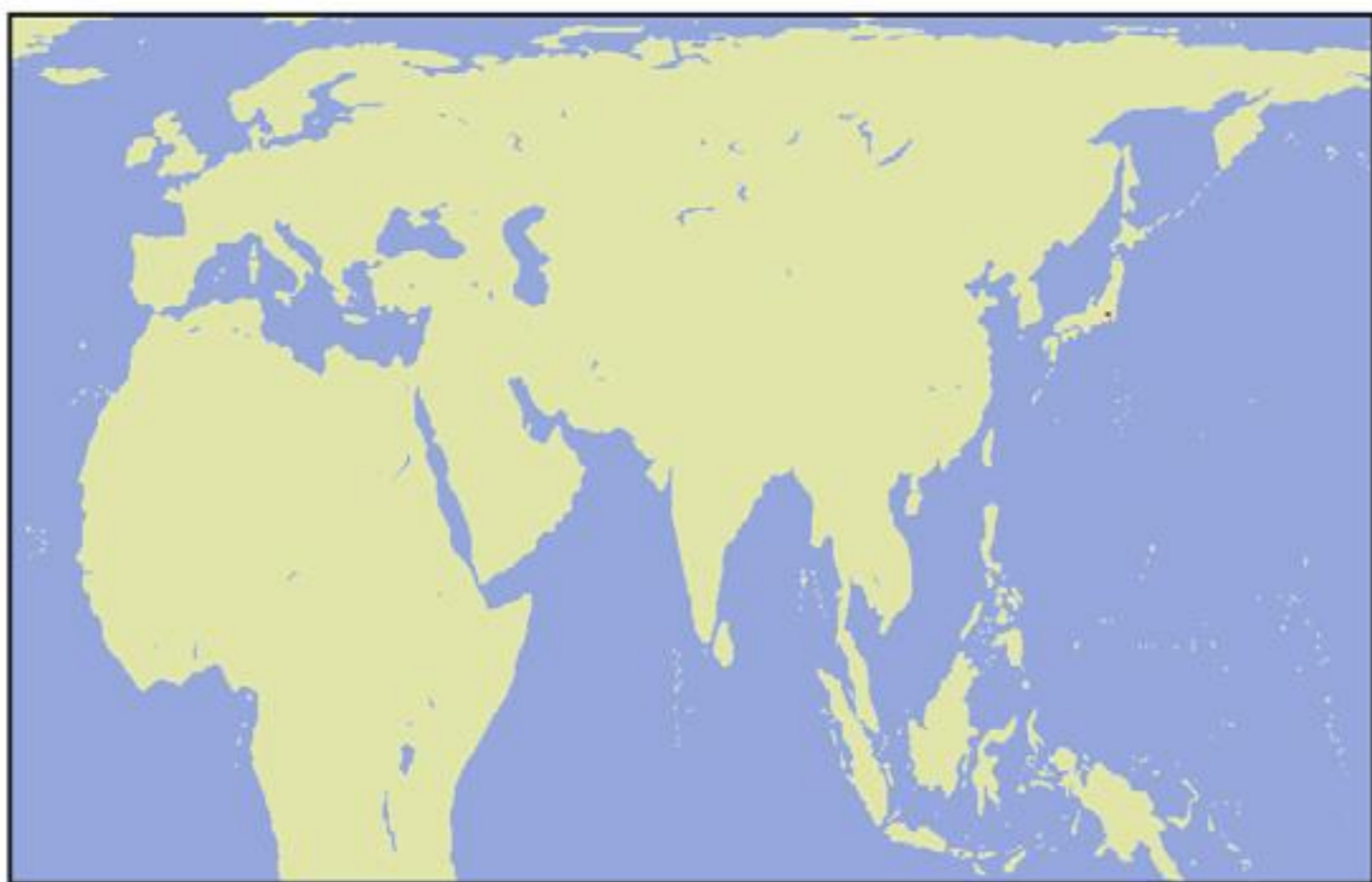
デンマーク



クウェート



トルコ



こどもの国



やきそば 会社員

「ニジェル→ルーマニア→アメリカ→カメルーン」

コラム

子育て

サリー志村

『教師を内心バカにすべし』を読むといいわ

中学生2年のあるとき、英語を教えていた女性の教師が、わたしに貸すために一冊の本をもってきた。三島由紀夫『不道德教育講座』だった。三島が世間の常識を(屁)理屈で切っていくエッセイで、何の前触れもなくもってきたと思う。「あなたみたいな生徒は、この本にある『教師を内心バカにすべし』を読むといいわ」と渡された。たしかに、わたしは親が教師をやっていたこともあって、「教師なんてさ…」という態度をとる拗ねたこどもだったので、そんな自分を見ていたことが

驚きだった。

この少し後、女教師は、全クラスがあつまる朝会で、自分の苗字が前のものに戻ったことを生徒たちに伝えた。日を背にして立っていたから、逆光で表情はあまりみえなかったが、声は冷静だった。しかし後日、ちょっとした事件が起きる。心ない生徒が彼女のクラスの黒板に大きく「離婚!」と書いて、それをみた女教師は泣き出し、その場から走り去ってってしまったのだ。

最近、彼女のことを思い出すようになった。当時の彼女の年齢とわたしのそれが近くなってきたからだろうか。いま考えれば、離婚だけでも辛いことなのに、さらに多くの前で苗字が変わったことを言わなく

てはならないなんて。彼女は深く傷ついていたのだと思う。

「教師を内心バカにすべし」で三島は、先生なんてけっして「完全無欠」な存在なのではなく、たんなるひとりの人間なんだと説く。もしかしたら、プライベートでほとんど疲れて、それでも教師の顔をして教壇に立つ彼女は、誰でも良いから心の内を知ってもらいたい、ということがあったのかもしれない。で、教師に冷めた視線を浴びせるわたしと目が合った。この本を貸すことは、自分のままならない日常へのささやかな抵抗だったのだろう。残念ながらそのとき、わたしはやっぱりまだまだガキで、彼女の痛みなんて想像できてなかったが。

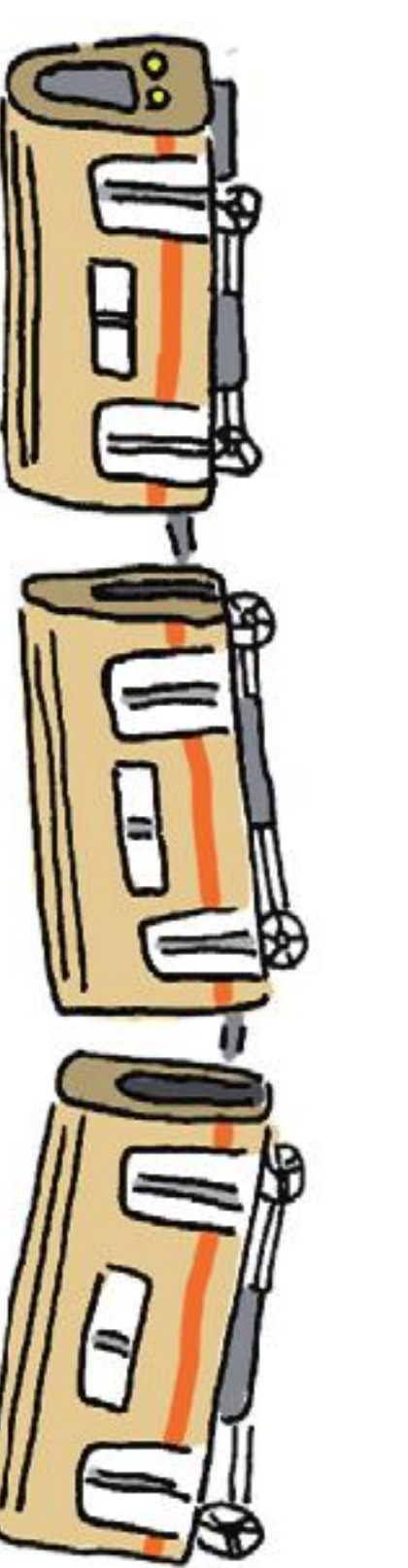


サリー志村 編集者

家具を組み立てるため、はじめて電動ドライバーを買いました。驚くほど便利で、家具をすっきり組み立てたあと、家じゅうのネジもしめなおしました。

この町の記憶

安原まひろ



あそこだけうまくいかない

9月も終わり、だいぶ涼しくなってきたので、夏服を片づけることにした。3年前、結婚してこの家に越してきてから何回目かの衣替えなのだけど、夫の肌着をたたみながら、またあのことを思い出した。

部屋の押入れに、冬服用の衣装ケースをいくつか入れていた。わが家はリノベーション住宅だけど、押入れの構造は古い和室のまま残っており、上下二段に分かれている。下段に衣装ケースを2つまでは重ねられるのだが、3つ重ねようとするとギリギリのところまでつかえてしまう。なので、仕方なく入らなかった1つを上段にいれる。しかし、これがどうも他の収納物との兼ね合いで、多くの使えないスペースを発生させ、押入れの秩序を乱すのだ。

二トリでも無印でもドン・キホーテでもハンズでも、なぜかちょうどよいものが売っておらず、いつのまにか3年経っていた。私は衣替えのたび、この衣装ケースさえ下段に収まれば、わが家の収納は完璧なのだと思う。もしかすると、10年後も20年後も、半年ごとに「あそこだけうまくいかない」と思い続けるのかもしれない。衣替えのたびに不安になる。

一度、夫にこのことを話してみたんだけど、「でも収まっているならいいのでは?」という答えが返ってきて、それはもったもたではあるので、すぐに会話は収束した。だが、この「あそこだけうまくいかない」という感覚は、私にとって小骨のようにはひっかかることなのだ。

小学生のころ、わりと図工が得意だった。ある時、市が主催する絵画コンクールがあり、親のすすめもあって私は作品を出すことにした。水彩絵の具であじさいと、通学する小学生の絵を描いたのだが、あじさいの葉を描こうとしたとき、黄色の絵の具がないことに気がついた。どこかに落としたのか、どうしても見つからなかった。青色に黄色を混ぜたほうが、あじさいの葉の深い緑色が出ると思っていた私は、仕方なく緑色の絵の具を使うことにした。すると、なんだか葉っぱの色が明るすぎる気がしてきて、上から紺色を重ねてみた。葉っぱの色はなんだか汚くなっていき、そのままではとてもよく描けたと思っていた絵が、うまくいかないものになっていった。私は結局、葉っぱだけがうまくいかなかったその絵を、コンクールに出さなかった。

そういえば、この絵の話も、夫にすることがあった。あのとき、夫がどういう反応をしたのか、はっきりとは憶えていない。でも、衣装ケースの話をしたときと同じように、夫は、そこに問題などないものに答えたと思う。うまく収まっていけないのは、私なのか。こんなことはすぐに忘れて、生きていける人ばかりなのだろうか。私は夫の肌着をたたむ。すべて私が買ってきたものだ。このあと、二トリの仕切りできちんと分けられた、タンスの中に収まる。明日、夫は私の話を聞くときのように、何ら感想を持たずに、これを着て出勤していくだろう。



安原まひろ 編集・ライター

こどもの国近隣の住人にとって、町田って今でもわざわざ出かける価値がある町なんでしょうか? 久々に行ったら古着屋さんとか随分なくなって時代の流れを感じました。

国マガ配布店

【こどもの国地区】●GRIVE(コーヒー) ●こどもの国歯科(歯科) ●こどもの国のくすり屋さん(薬屋) ●シュタットシンケンかくれが工房(ハム/ソーセージ) ●炭火焼肉はち(焼肉) ●スリーエフ・こどもの国駅前店(コンビニ) ●nagakutsu(イタリアン) ●なごみ(そば) ●奈良地区センター ●Bacchus(イタリアン&バー) ●パドル&ブリュー(コーヒー) ●MONT(パン)

【奈良北地区】●かつ元(とんかつ) ●Coonie(パン) ●コンレマーニ(クラフト&カフェ) ●昭和書房(本/文具) ●街の家族(コミュニティハウス) ●felicea(美容室)

【長津田地区】

●鈴幸ハウス 横浜長津田支店

【青葉台地区】●KOGA(美容室) ●COPPET(パン) ●鈴幸ハウス 青葉台支店 ●SoulCocktail's AOBADAI(バー) ●246亭(ラーメン)

国マガからのお知らせ

56号はいかがでしたでしょうか? 国マガメンバーで読書会は続いております。だんだん話が盛り上がるコツがわかるようになってきました。不思議なもので、読書会をやることで、何年来の付き合いがある友人たちのまた知らなかった顔を発見することがあります。それが新鮮で続いております。3回目は『ゲーム雑誌ガイドブック』(ゲームラボ選書)。われわれは、スーパーファミコン世代なので、懐かしさいっぱいでした。前回も書いていますが、国マガ読者にもひろげてほしいな、と思っています。が、なかなか国マガ編集部も現役世代として会社にこき使われております…もうちょっと待っててくださいね。というわけで、また来号!

おしらせ

- ホームページ! すべての情報はここで! URL: <https://kunimaga.jimdo.com>
- 次号の国マガの配布日はだいたい12月1日です。

こどもの国系情報誌「国マガ」国マガ Vol.56
発行日 2019年10月1日
発行人 サリー志村
デザイン ヨシミュキ
DTP 安原まひろ
顔イラスト 柏木翔子 ムラウチミレイ
連絡先 kunimaga920@gmail.com
Facebook <https://www.facebook.com/kunimaga/>